

茅野市民館・茅野市美術館の「ホット」な話題をお届けします

鑑賞を通して「音」感じて

茅野市美術館で開催中の第2期収蔵作品展「耳をすまして」。収蔵作品のなかから「音」をテーマに、日本画、洋画、彫刻、工芸、写真といったさまざまなジャンルの作品を展示しています。

人の行き交う街なか、森や港の夕暮れ、音楽を奏でる姿や表情、リズムミカルな造形。作品それぞれの色合い、形、質感などと、また違った魅力に出会えるかもしれません。どうぞ、ご来館ください。

駅 岩波昭彦(2002年)

茅野市出身の日本画家・岩波昭彦さんは、1995年ごろから街を主題とする作品を発表ははじめました。30代半ばに制作した本作は、駅を行き交う人々の様子を描いた作品です。連れ立って歩く姿、ひとり佇む姿など、さまざまな人影が素早いタッチで描かれており、その場の空気感やざわめきが、感じられてきます。



風 小川正波(1972年)

茅野市出身の工芸家・小川正波さんは、「素材と空間との関係性」というテーマから、「どう空間に味をつけるか」という視点で作品を制作していました。本作は金属を曲げてつくられており、その曲線の組み合わせによるリズムミカルな形が特徴的です。生きもののようにも見え、風の複雑な動きを捉えようとしたような印象も受けます。

展示作家

- 日本画：林和緒、折井宏光、矢島堯子、岩波昭彦
- 洋画：堀内唯生、飯田実雄、五味保、長田真弓、羽柴久義
- 彫刻：長田平次、有賀敬子
- 工芸：小川正波、竹森公男
- 写真：木之下晃

茅野市美術館 第2期収蔵作品展
耳をすまして

9/13(金)～10/27(日)
常設展示室 9:00-19:00
観覧無料 火曜休館

関連企画

- 学芸員によるギャラリートーク
10/14(月・祝) 11:00
会場：常設展示室
料金：無料(事前申込不要)

レポート

アート楽しみ隊
vol.33
「みんなの夏祭り」
8/18(日)実施



「たこ焼き」「キャンディ」「お面」などをつくって飾り、みんなで鑑賞。ガラス面の「屋台」は前日にサポーターが準備しました。

子どもから大人まで、だれでもアートを楽しめるワークショップ「アート楽しみ隊」。8月の「みんなの夏祭り」では、屋台が目にするさまざまなものを身近な材料でつくり、ロビーの大きなガラスに飾って個性あふれる賑やかな屋台が完成しました。展示期間を設け、来館した皆さんにも夏気分を楽しんでいただきました。33回と回を重ねてきた「アート楽しみ隊」。自由な発想とそれぞれの感性で、気軽にアートを体験できるよう、企画を考えているのは市民のサポーターです。毎回準備会を開き、試作から事前の用意、当日の進行まで手がけています。「あんなことしてみよう」「こんなことはどうかな」と、あれこれ考えるのもワクワク。次回はどんな内容になるのか、楽しみにお待ちください。

茅野市民館 指定管理者
株式会社地域文化創造



〒391-0002

長野県茅野市塚原一丁目1番1号

TEL 0266-82-8222

FAX 0266-82-8223

休館日：火曜日(祝日の場合、翌平日)

年末年始(12/29～1/3)

開館時間 9:00～20:00

※施設利用のある場合は22:00まで

図書室 9:00～19:00

<http://www.chinoshiminkan.jp/>

